

株式会社ユーシン精機

2016年3月期

決算説明会

代表取締役社長 小谷真由美

2016年5月

東証第一部 証券コード6482

本資料には、業績に関する将来予測の記述が含まれております。これらの記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化等により、実際の業績とは異なる可能性があることにご留意ください。又、本資料は財務情報、経営情報等の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券への投資を勧誘するものではありません。

会社概要

社名	株式会社ユーシン精機
代表者	代表取締役社長 小谷 眞由美
設立	1973年10月
資本金	19億8,566万円
社員数	636人 (2016年3月末現在、連結)
連結売上高	211億円 (2016年3月期)
上場	東証第一部
証券コード	6482
売買単位	100株

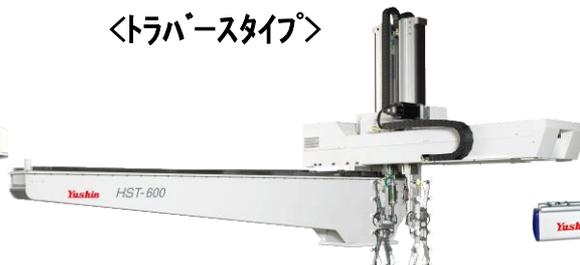
製品ラインアップ (1)

取出口ロボット

HSAシリーズ
〈トラバースタイプ〉



HSTシリーズ
〈トラバースタイプ〉



RCシリーズ
〈トラバースタイプ〉



売上構成比



2016年3月期

YCシリーズ
〈トラバースタイプ〉



SCシリーズ
〈トラバースタイプ〉



TSXAシリーズ
〈サイド・エントリータイプ〉



HOPシリーズ
〈スイングタイプ〉



〈堅型成形機用〉



DRDシリーズ
〈サイド・エントリータイプ〉
(光ディスク専用)



SXCシリーズ
〈サイド・エントリータイプ〉



製品ラインアップ (2)

特注機

フレキシブル
モジュールストッカ



インモールド装置



ゲートカット
システム



パレタイジング
ロボット



2016年3月期

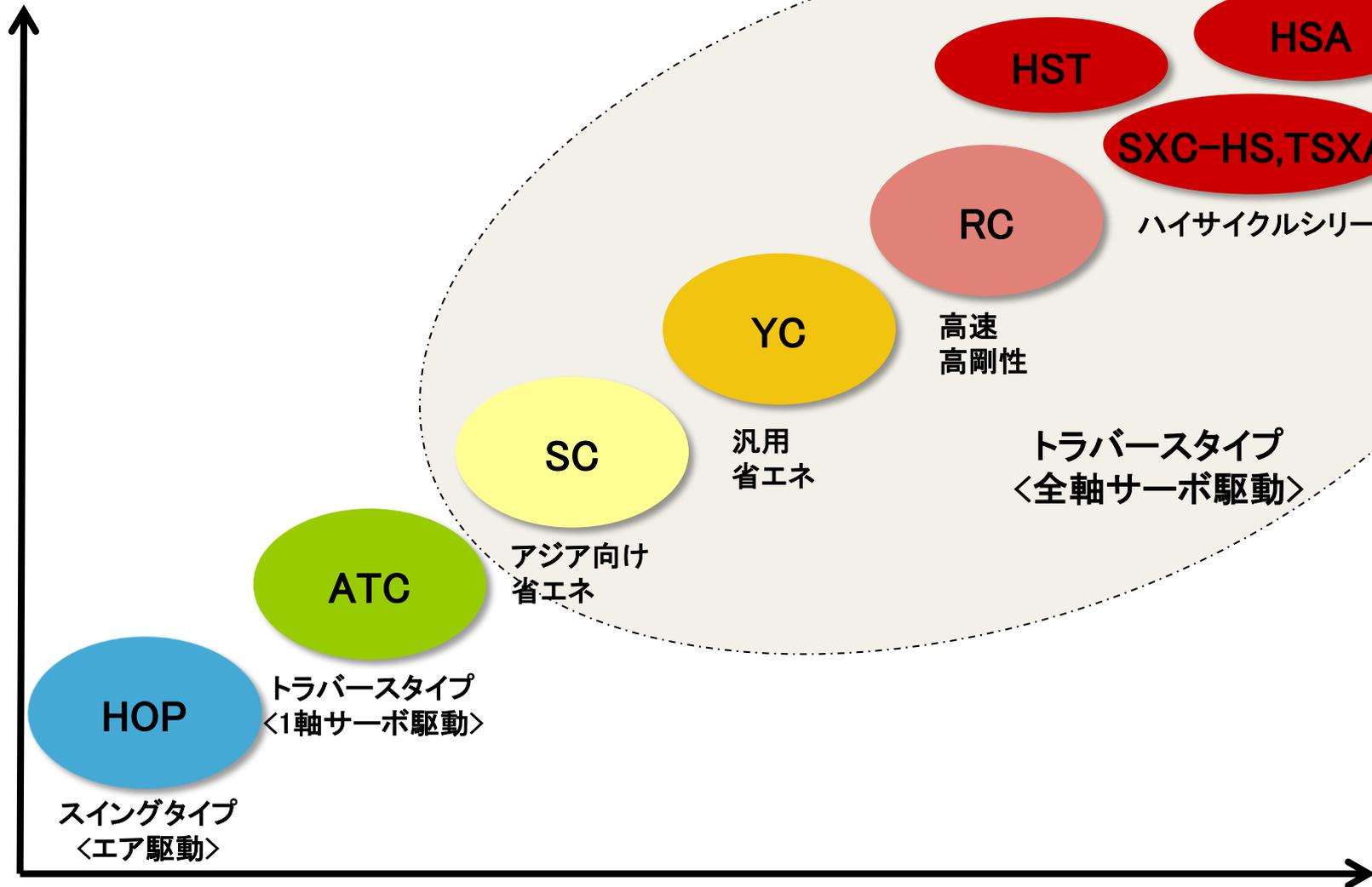
部品・保守サービス



2016年3月期

取出口ロボットの性能と価格

高速性能



当社の特徴

理念・方針

- ユーザーの要望に応える高品質なものづくり
- 新規事業分野への挑戦

グローバル展開

- 海外売上比率の高さ
- 業界一のグローバルな拠点網とサポート体制

顧客からの支持

- 営業、サービスのレスポンスの良さ
- 業界をリードする技術力と納期厳守による信用力

安定した 財務体質

- 設備を最小限にしたファブレス経営
- 無借金経営・自己資本比率の高さ



業界シェア世界第一位

2016年3月期実績

	2015/3			2016/3		
	金額	比率	伸び率*	金額	比率	伸び率*
	百万円	%	%	百万円	%	%
売上高	17,799	100.0	△0.6	21,148	100.0	18.8
売上総利益	7,277	40.9	△4.7	8,442	39.9	16.0
営業利益	2,304	12.9	△17.5	3,086	14.6	33.9
経常利益	2,542	14.3	△17.8	2,921	13.8	14.9
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,683	9.5	△11.1	1,908	9.0	13.4

*対前年増減率

2016年3月期実績について

2016/3(実績)

売上高

➤ 前期比18.8%増の21,148百万円

- 取出口ロボットは前期比6.3%増
 - 取出口ロボットの主力モデルの販売増加
 - 米国やメキシコにおける販売増加
- 特注機は前期比122.7%増
 - 国内外での自動化ニーズの取り込み
 - 医療分野、新規事業分野における販売拡大

営業利益

➤ 前期比33.9%増の3,086百万円

- 販売数量の増加と継続的なコストダウンによる収益性向上
- 半導体関連機器の在庫評価減を計上

2017年3月期予想

	2016/3(実績)				2017/3 (予想)					
	第2四半期		通期		第2四半期			通期		
	金額	比率	金額	比率	金額	比率	伸び率*	金額	比率	伸び率*
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	%	百万円	%	%
売上高	9,919	100.0	21,148	100.0	9,300	100.0	△ 6.3	20,000	100.0	△5.4
売上 総利益	4,166	42.0	8,442	39.9	3,900	41.9	△ 6.4	8,270	41.4	△2.0
営業 利益	1,502	15.1	3,086	14.6	1,300	14.0	△13.5	3,000	15.0	△2.8
経常 利益	1,444	14.6	2,921	13.8	1,330	14.3	△ 7.9	3,000	15.0	2.7
親会社株主に 帰属する 当期純利益	1,014	10.2	1,908	9.0	860	9.2	△15.2	1,980	9.9	3.7

*「伸び率」は、通期は対前期、第2四半期は対前年同四半期増減率

2017年3月期予想について

2017/3(予想)

売上高

▶ 前期比5.4%減の20,000百万円

- 取出口ボットは前期比0.5%減
 - 取出口ボットの主力モデルの拡販
 - 米国やメキシコ、東南アジアなど海外における販売増加
 - 円高の影響
- 特注機は前期比33.7%減
 - 国内外において自動化ニーズのさらなる取り込み
 - 新規事業分野は堅調に推移
 - 半導体関連機器は出荷終了

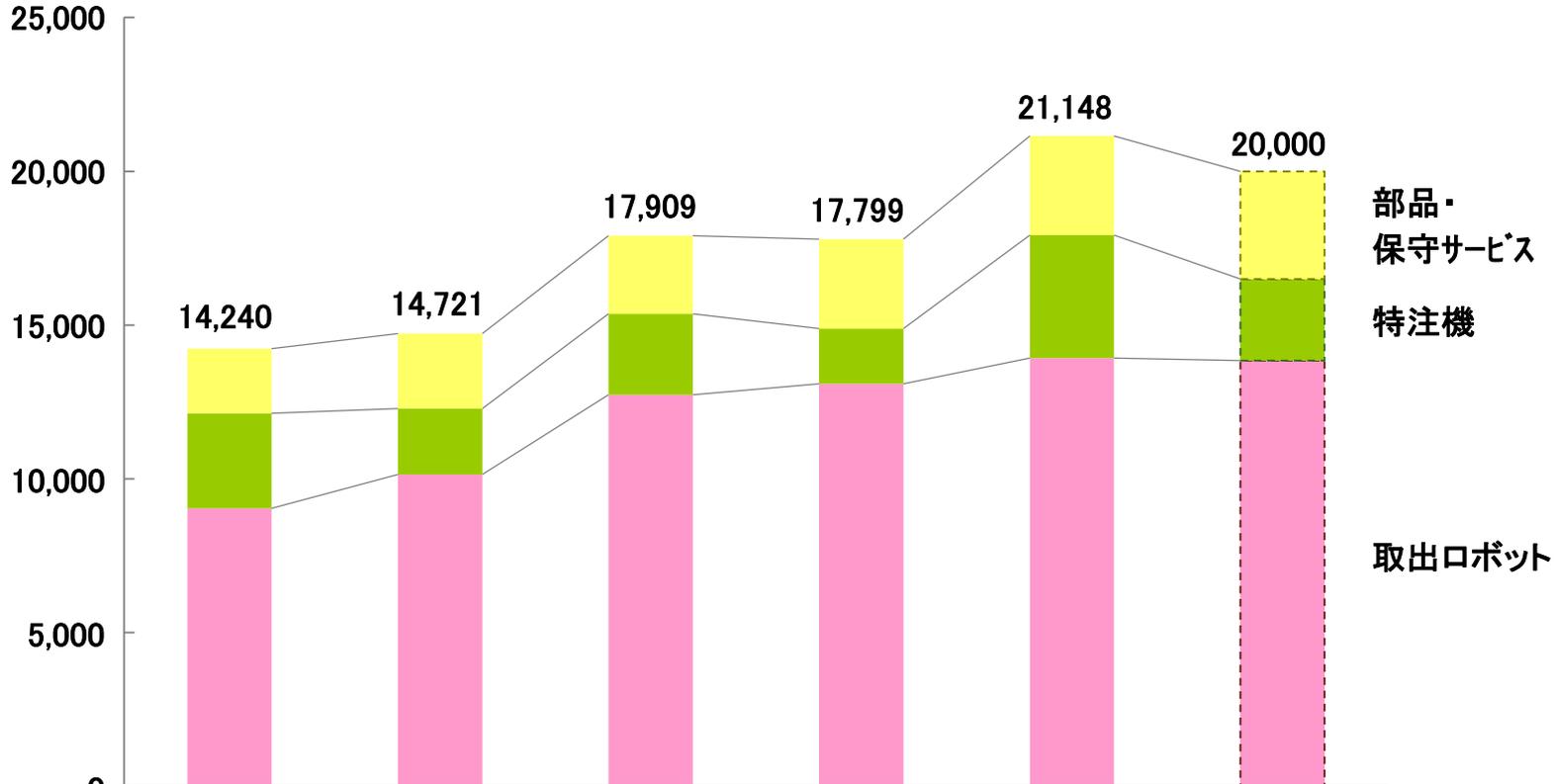
営業利益

▶ 前期比2.8%減の3,000百万円

- 収益性を向上させる継続的取組みと販売数量の増加で利益貢献
- 継続的なコストダウンと中国調達による収益性向上
- 本社建設と移転に伴う償却費等の増加

品目別売上高

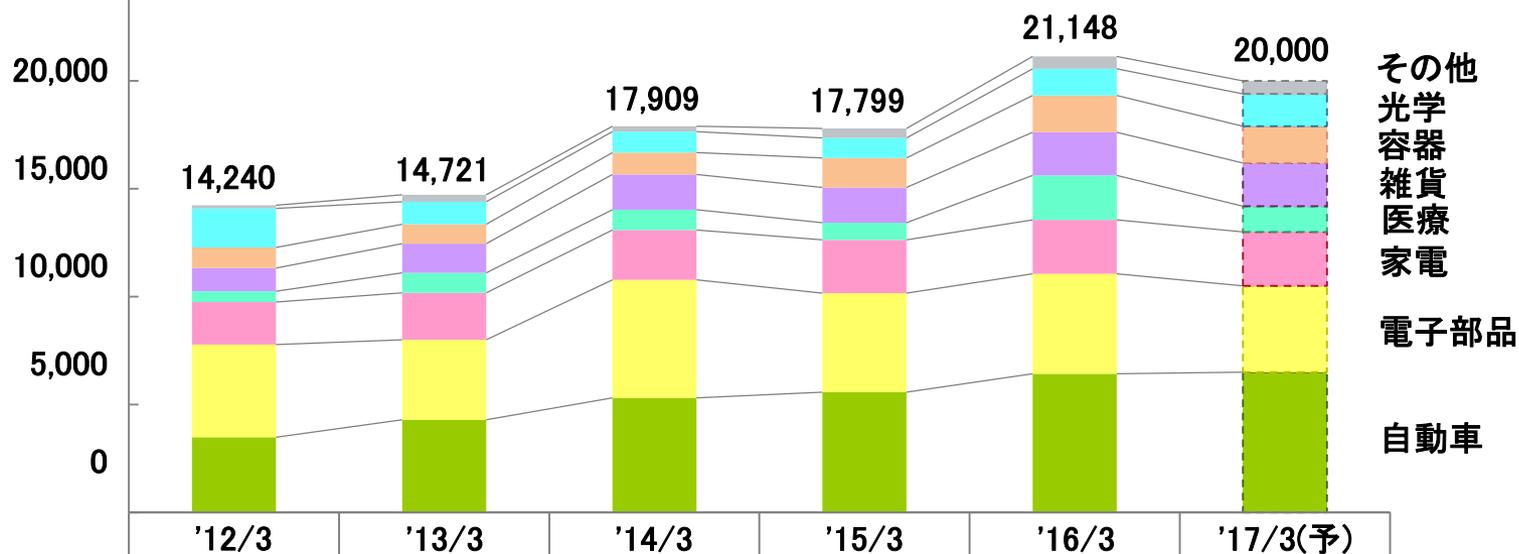
(百万円)
25,000



	'12/3	'13/3	'14/3	'15/3	'16/3	'17/3(予)
■ 部品・保守サービス	2,105	2,436	2,547	2,911	3,227	3,500
■ 特注機	3,085	2,144	2,626	1,794	3,997	2,650
■ 取出口ロボット	9,048	10,141	12,736	13,092	13,923	13,850
合計	14,240	14,721	17,909	17,799	21,148	20,000

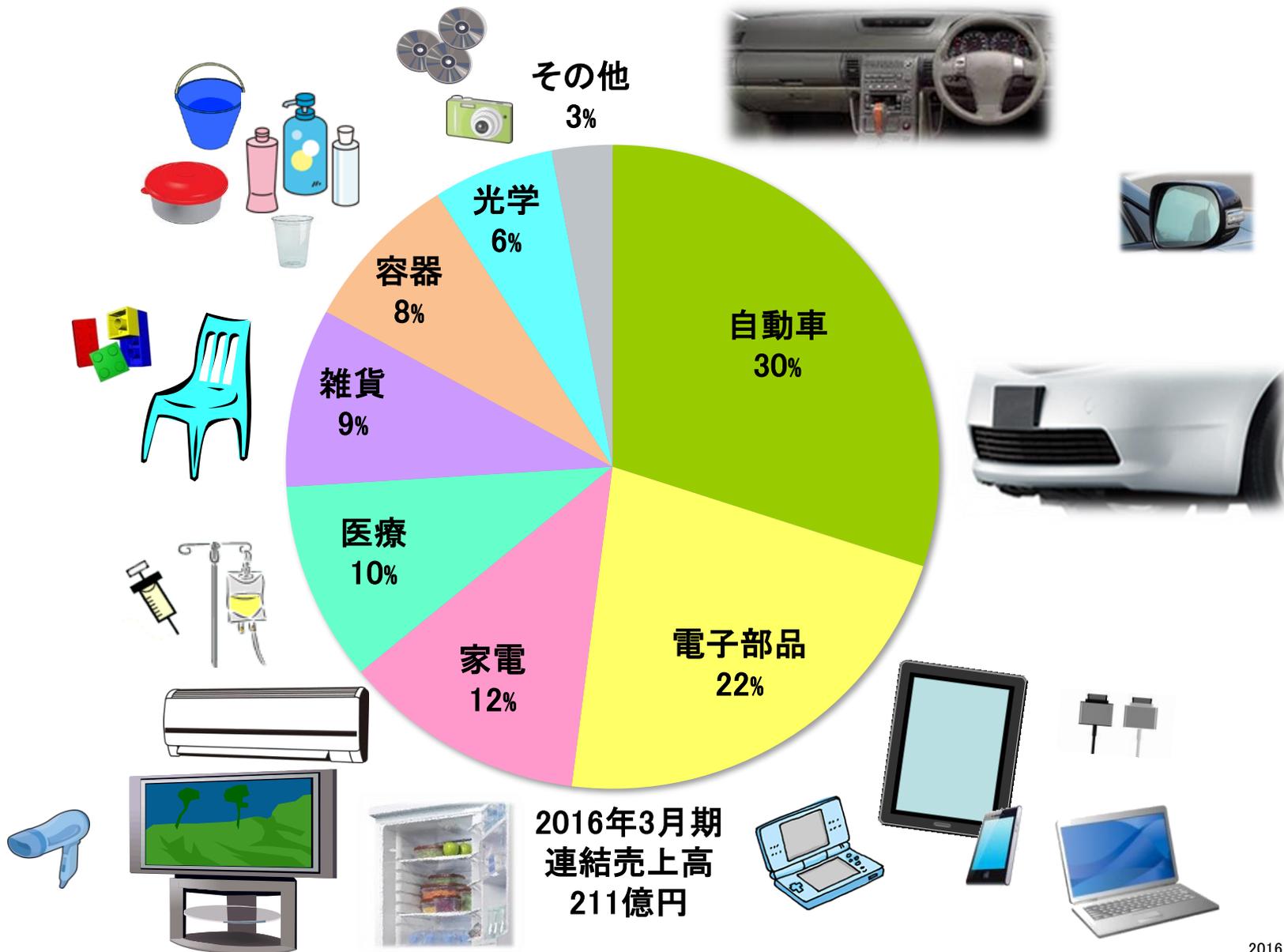
業種別売上高

(百万円)
25,000



	'12/3	'13/3	'14/3	'15/3	'16/3	'17/3(予)
■ その他	141	314	257	440	580	600
■ 光学	1,813	1,042	970	930	1,232	1,500
■ 容器(食品・化粧品等)	963	898	1,008	1,361	1,708	1,700
■ 雑貨(家具・コンテナ等)	1,071	1,366	1,634	1,634	2,002	2,000
■ 医療	495	919	949	797	2,069	1,200
■ 家電(AV含む)	1,975	2,181	2,308	2,475	2,497	2,500
■ 電子部品	4,302	3,700	5,468	4,592	4,629	4,000
■ 自動車	3,478	4,296	5,312	5,567	6,428	6,500
合計	14,240	14,721	17,909	17,799	21,148	20,000

業種別売上高構成



地域別売上高

(百万円)

25,000

20,000

15,000

10,000

5,000

0

'12/3

'13/3

'14/3

'15/3

'16/3

'17/3(予)

14,240

14,721

17,909

17,799

21,148

20,000

その他

北米

欧州

その他アジア

中国・台湾

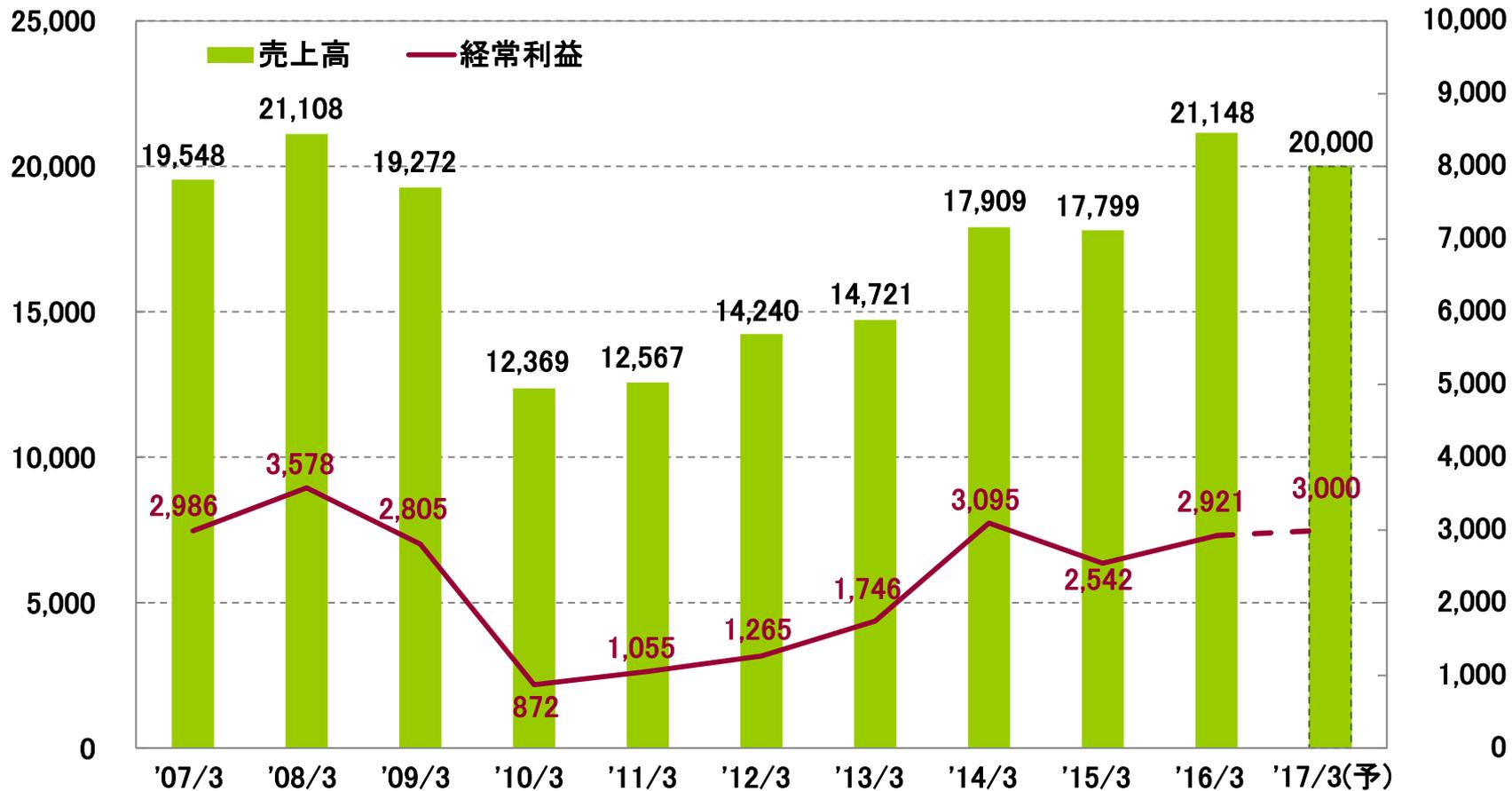
国内

■ その他	177	181	484	395	610	650
■ 北米	2,387	2,215	2,917	2,628	3,665	3,750
■ 欧州	801	824	1,352	959	2,163	1,100
■ その他アジア	3,337	4,019	4,721	4,982	4,781	4,800
■ 中国・台湾	2,332	2,392	2,738	3,069	3,220	2,900
■ 国内	5,203	5,088	5,694	5,762	6,707	6,800
合計	14,240	14,721	17,909	17,799	21,148	20,000

業績の推移

売上高 (百万円)

経常利益 (百万円)



経常利益率(%)	15.3	17.0	14.6	7.1	8.4	8.9	11.9	17.3	14.3	13.8	15.0
----------	------	------	------	-----	-----	-----	------	------	------	------	------

グローバルネットワーク



<子会社>

- | | |
|------------|-------------|
| 1) 韓国 | 8) タイランド |
| 2) 台湾 | 9) インド |
| 3) 中国 <上海> | 10) イギリス |
| -天津支店 | 11) アメリカ |
| 4) 中国 <深圳> | -メキシコ支店 |
| 5) ベトナム | 12) 中国 <広州> |
| 6) インドネシア | |
| 7) マレーシア | |

<駐在員事務所>

- 1) フィリピン

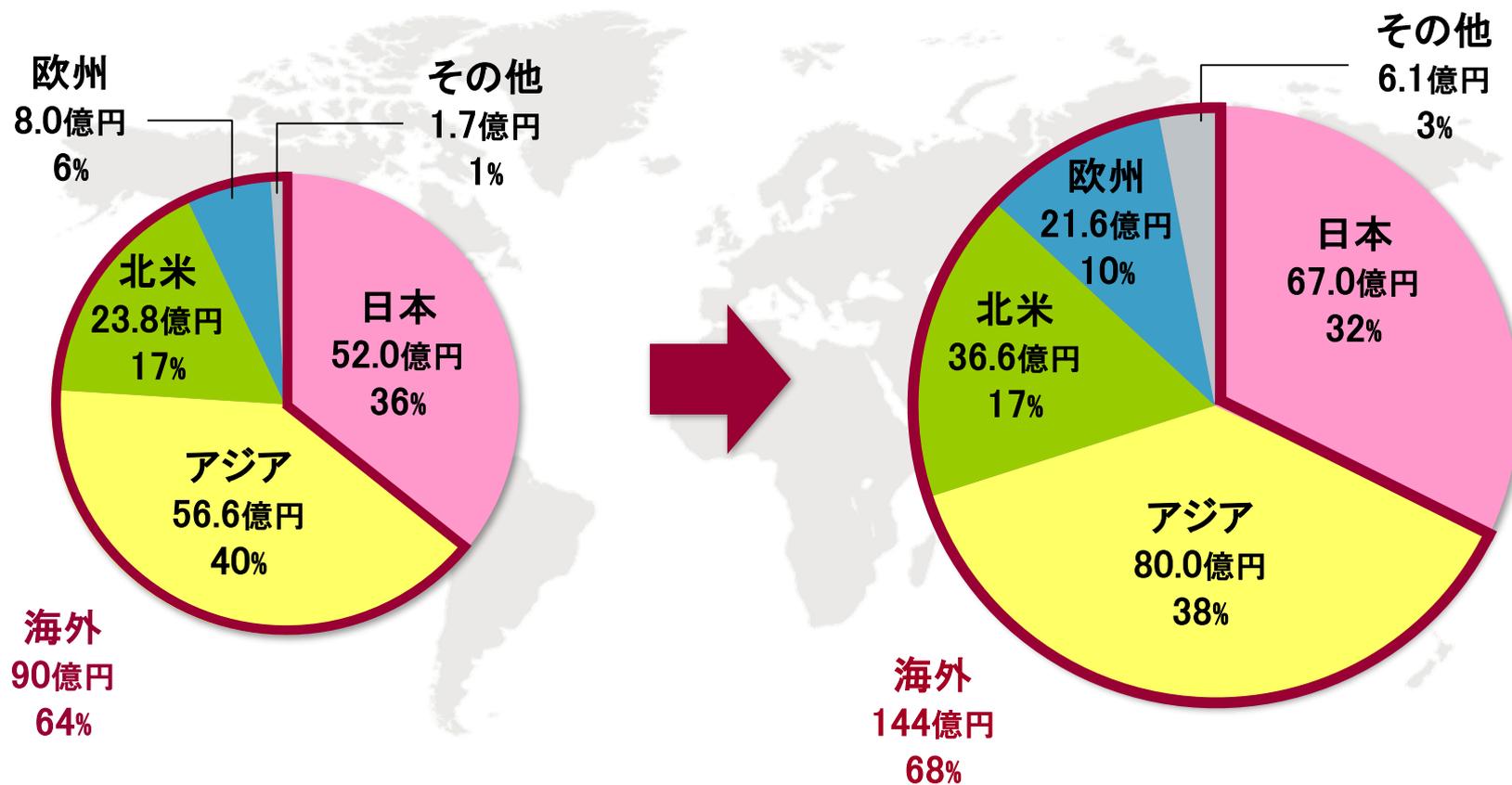
●..... 子会社

●..... 支店、駐在員事務所、サービス拠点、代理店

海外売上高の拡大

2012年3月期
売上高 142億円

2016年3月期
売上高 211億円



子会社の業績の推移

(百万円)

国名	設立時期	当社出資比率	2015/3			2016/3			2017/3(見込み)		
			売上高	営業利益	当期利益	売上高	営業利益	当期利益	売上高	営業利益	当期利益
韓国	2000.10	100.0%	1,874	259	258	1,866	260	167	1,638	258	201
台湾	2001.7	100.0%	102	15	7	92	11	20	92	16	13
中国(上海)	2007.2	100.0%	995	-5	-2	933	14	11	874	13	10
中国(深圳)	2004.4	100.0%	910	43	33	1,070	46	35	949	31	24
インドネシア	2012.11	99.0%	153	21	12	164	13	6	153	3	2
ベトナム	2014.2	100.0%	39	-2	-4	77	9	9	71	10	8
マレーシア	2001.5	100.0%	283	41	27	130	0	-1	191	12	9
タイランド	2001.8	49.0%	992	145	136	845	156	112	854	137	110
インド	2007.8	95.0%	26	0	-1	40	10	8	45	8	5
イギリス	2004.3	95.6%	638	73	47	1,884	229	206	941	35	28
アメリカ	1988.10	100.0%	2,789	274	189	3,583	443	229	3,150	375	235
中国(広州)	2008.9	100.0%	1,271	273	244	1,277	276	148	1,227	180	135

貸借対照表

(百万円)

主な資産増減

'15/3

'16/3

'16/3

'15/3

主な負債増減

現金及び預金	△3,793
受取手形及び売掛金	+177
商品及び製品	△349
仕掛品	△384
原材料及び貯蔵品	+48
建物及び構築物	+129
土地	△27
建設仮勘定	+4,426
投資有価証券	△109

資産
29,463

資産 29,409
前期比 △54

負債 4,693
前期比 △799

純資産 24,715
前期比 +745

負債 5,493

純資産
23,970

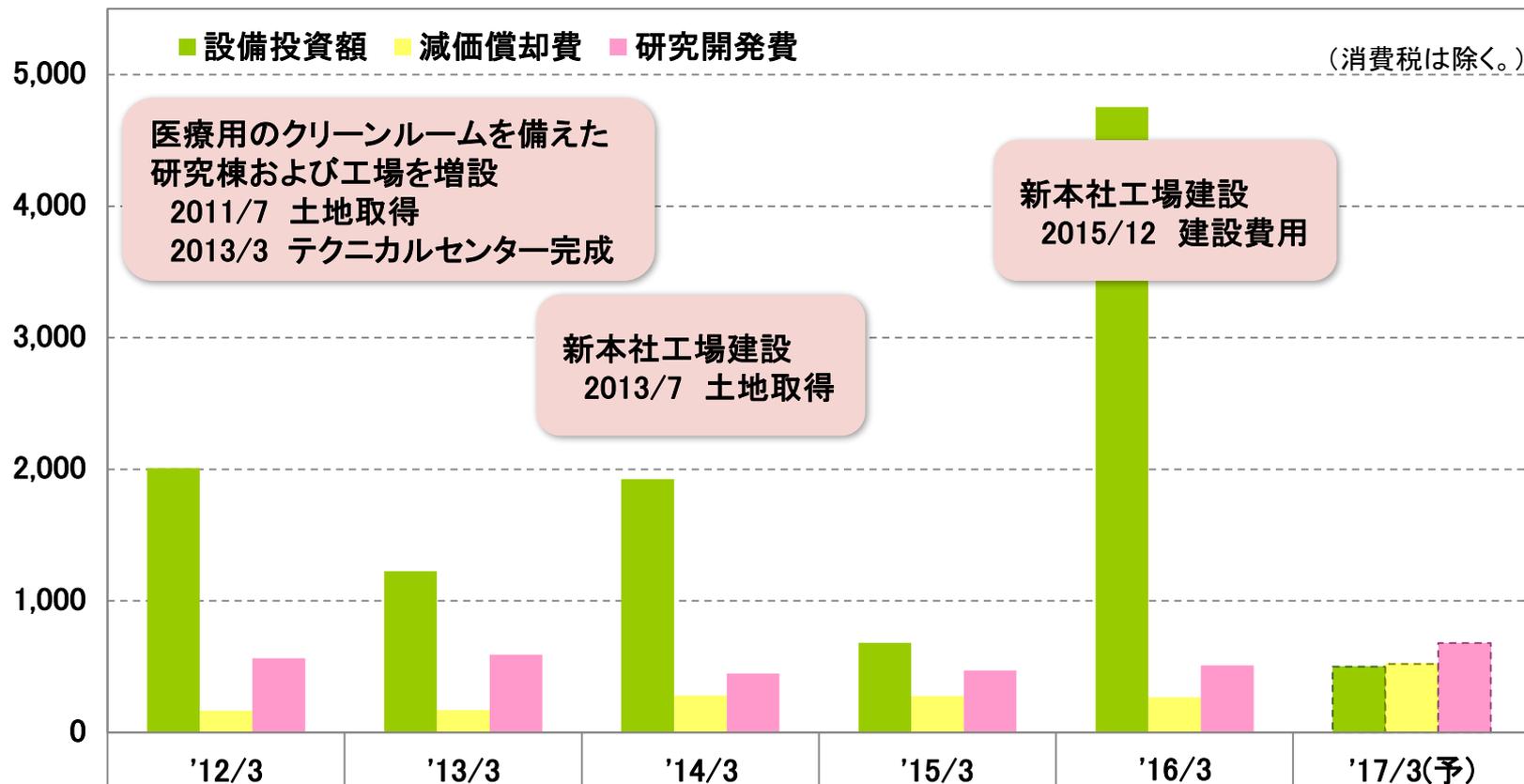
支払手形及び買掛金	△193
未払金	+250
未払法人税等	+283
前受金	△1,003

主な純資産増減

利益剰余金	+1,296
為替換算調整勘定	△392

設備投資、減価償却費、研究開発費

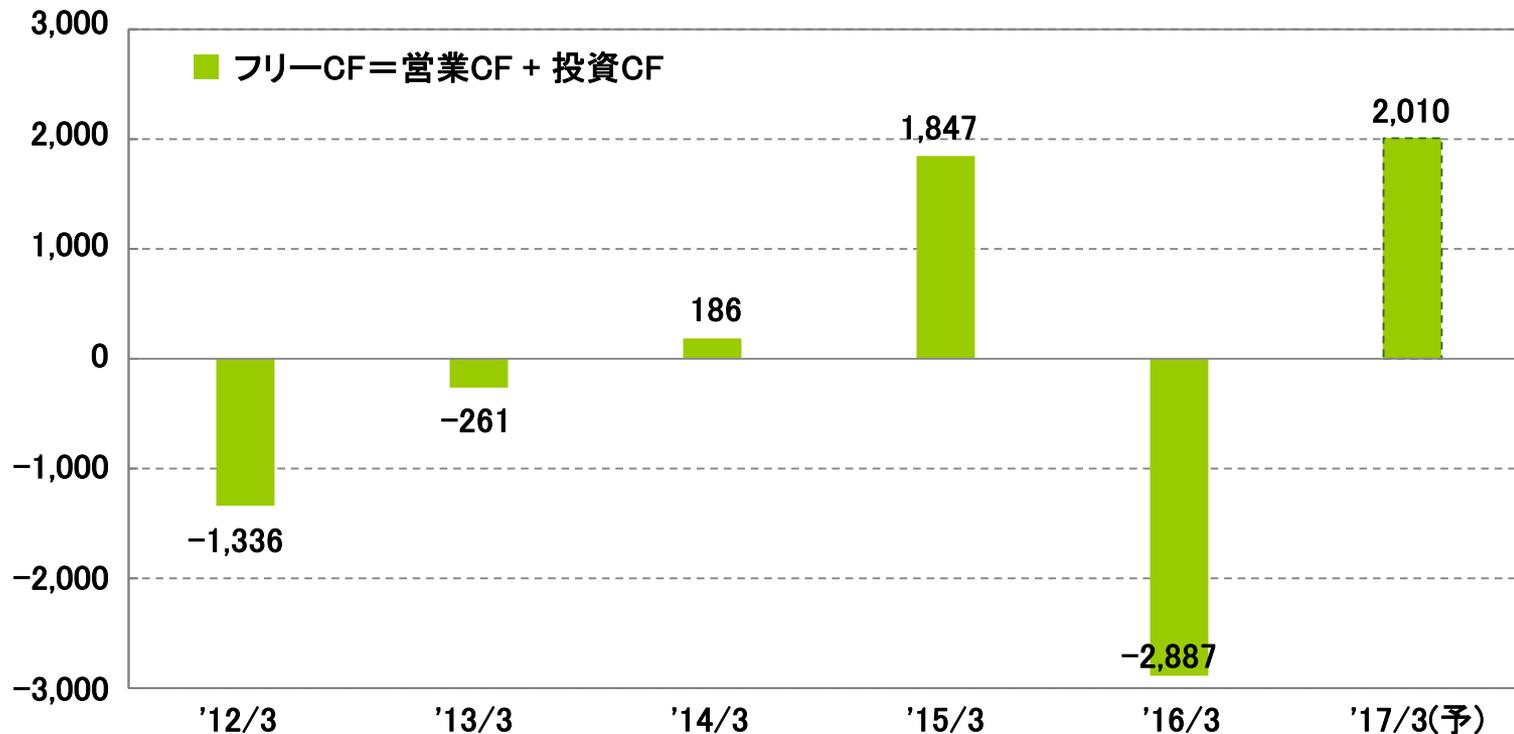
(百万円)



■ 設備投資額	2,009	1,225	1,924	682	4,754	500
■ 減価償却費	166	170	282	277	268	520
■ 研究開発費	565	591	448	472	510	680

キャッシュ・フローの推移

(百万円)



◆営業、投資、財務キャッシュ・フローの推移

(百万円)

	'12/3	'13/3	'14/3	'15/3	'16/3	'17/3(予)
営業CF	584	520	2,575	2,104	2,218	2,720
投資CF	△1,920	△781	△2,389	△256	△5,105	△710
財務CF	△409	△351	△569	△560	△677	△690

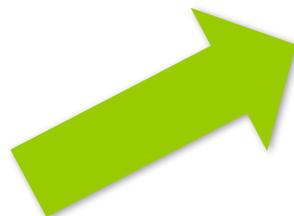
中期経営目標

2016年3月期

- 連結売上高： 211億円
- 連結経常利益： 29億円
- 経常利益率： 13%
- 1株当たり利益： 109円

2019年3月期

- 連結売上高： 300億円以上
- 連結経常利益： 50億円以上
- 経常利益率： 15%以上
- 1株当たり利益： 150円以上



戦略④ 新規事業への積極展開

戦略③ 人材育成

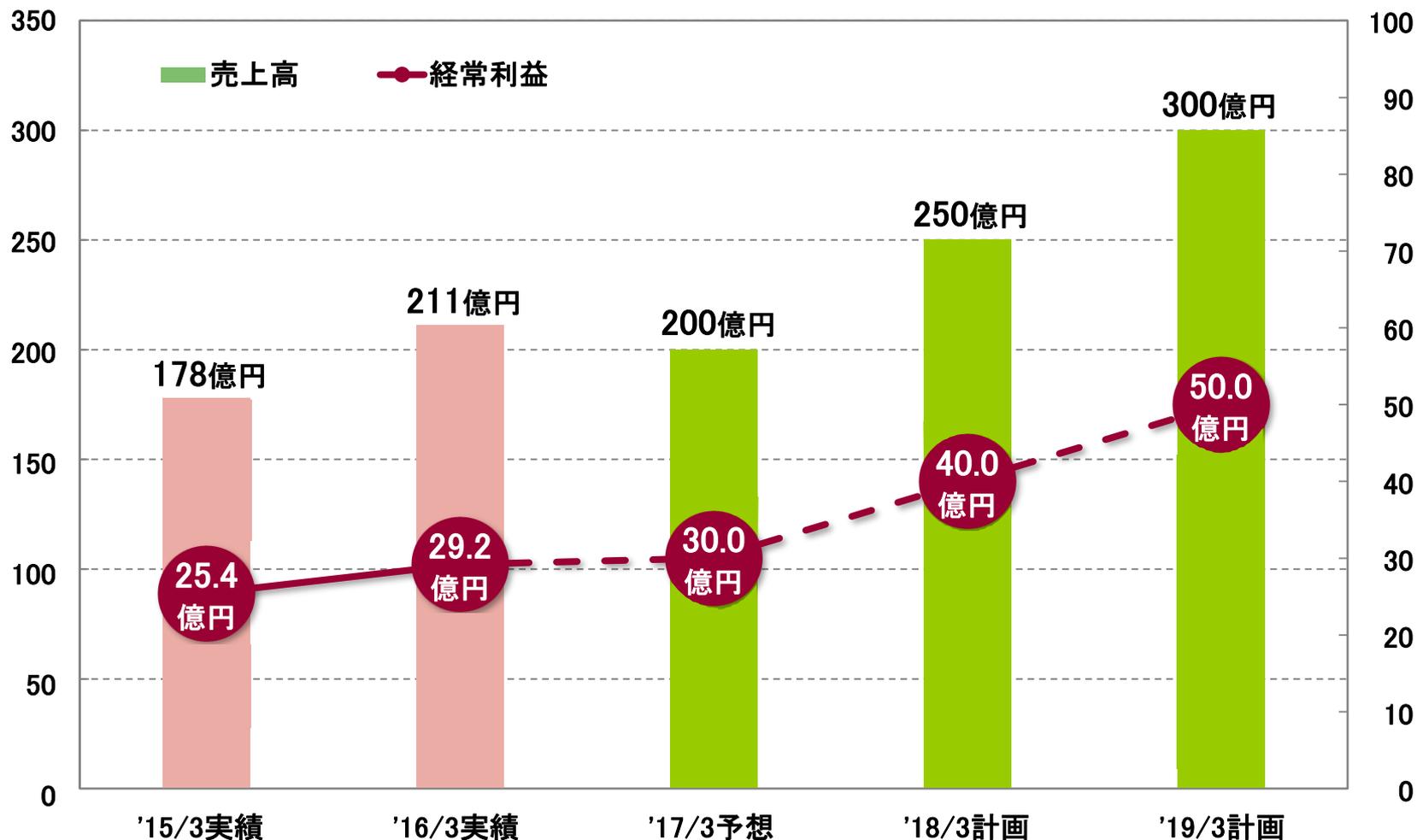
戦略② グローバル展開の更なる強化

戦略① 商品力の強化

中期経営目標（年間計画）

売上高(億円)

経常利益(億円)



戦略①: 商品力の強化 (1)

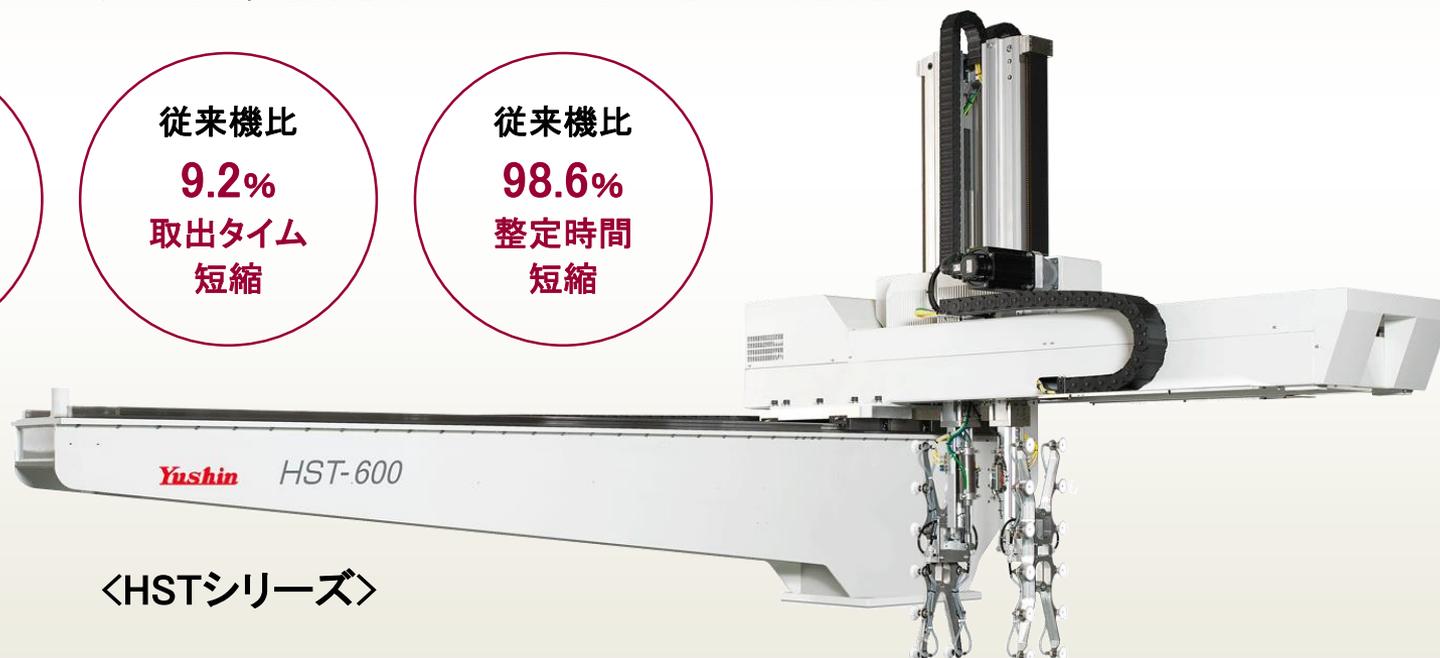
取出口ロボット各シリーズのラインアップを順次拡充

- 軽量高速化
- 制振 - 整定時間短縮 最適設計 + CFRP + 制振制御
- HST-600は、欧米顧客向けに2015年2月より発売

従来機比
25.4%
軽量化

従来機比
9.2%
取出タイム
短縮

従来機比
98.6%
整定時間
短縮



戦略①: 商品力の強化 (2)

取出ロボット各シリーズのラインアップを順次拡充

- 超高速サイドエントリータイプ
(スマホ向け狭小コネクタの生産性向上)



〈SXC-HSYシリーズ〉

2015年9月発売

従来機比
63%
取出タイム
短縮

従来機比
68%
振動振幅
削減

- 縦型成形機用前後軸2段タイプ
(更なる省スペース対応)



〈V-HOPシリーズ〉

2015年4月発売

戦略②: グローバル展開力の更なる強化

- 顧客の世界展開に対応できる総合力
- 世界各国のトップクラスの企業がターゲット顧客
- 世界の主要地域に営業・サービス拠点を配置済み
- 本社における継続的なグローバル人材の積極採用



戦略③: 人材育成

- 大阪大学との共同研究によるプロダクトデザインの実施により、高度な技術を持つ設計者を育成
- ISO12100(機械の包括的な安全基準)に対応した資格者(セーフティアセッサ)の育成
- 各種研修の実施
上級テクノスクール技術研修、マネジメント研修、海外トレーニー制度

2016年11月に本社工場竣工・移転

- 連結売上高300億円(2019年3月期)を達成するための新本社工場の建設
- 生産性の向上と業務の合理化を推進し、ユーシングループの持続的成長を目指す



土地: 20,597m²

延床面積: 20,068m²

※保育施設計画中

2016年11月に本社工場竣工・移転

- 生産エリアの集約
 - ・ 部材や機体の受入れから組立・検査・出荷までを一貫し、生産性を向上

- 大型機の受注拡大
 - ・ 射出成形機の型締力2,000t クラス以上に対応する大型取出口ロボットを組立・検査するスペースの拡大
 - ・ 従来の2階層吹き抜けを3階層吹き抜けとして高さも確保

- コミュニケーションの活発化による業務の合理化、高度化
 - ・ 4階フロアに営業・開発・設計・管理の各部署を集結



本社工場の生産能力を約2倍に拡大

2015年9月アメリカ子会社拡張工事竣工

アメリカ子会社
Yushin America, Inc.
アメリカ合衆国ロードアイランド州



※赤色部分が拡張された工場

2015年9月25日工場拡張
オープニング式典



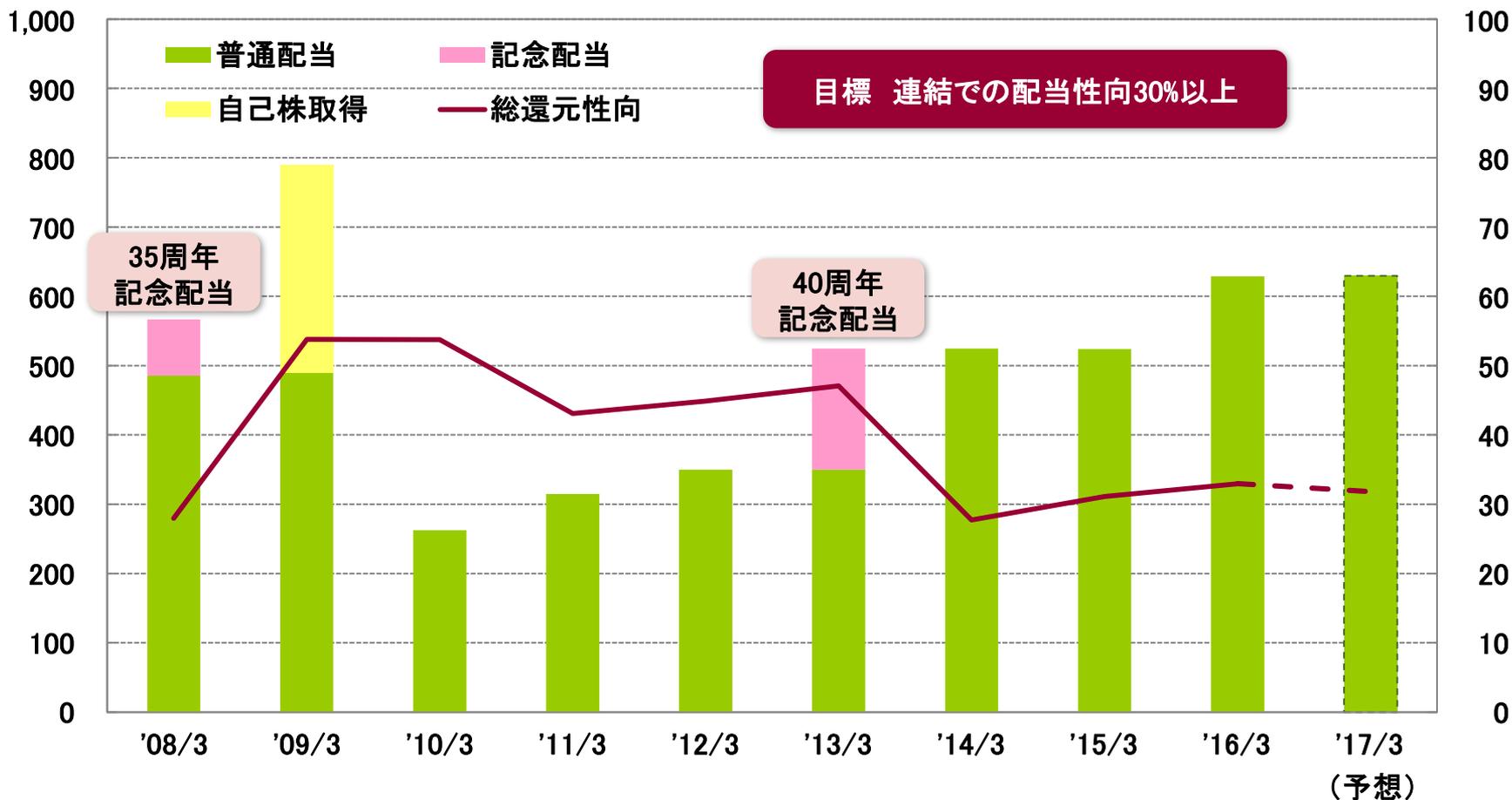
既存施設 3,516㎡に2,082㎡の製造エリアを追加。
生産能力は従来の最大1.5倍に拡大。

左から、クランストン市アラン・W・フォン市長、小谷社長、
ロードアイランド州上院議員ジャック・リード議員、
全米プラスチック工業会(SPI)ウィリアム R.カルト一会長

株主還元策

(百万円)

(%)



年間配当	'08/3	'09/3	'10/3	'11/3	'12/3	'13/3	'14/3	'15/3	'16/3	'17/3
年間配当	35円	28円	15円	18円	20円	30円	30円	30円	36円	36円

Heartful Technology
Yushin

株式会社ユーシン精機

問合せ先 : 株式会社ユーシン精機 経営企画室

(TEL)075-933-9555 (E-mail) irinfo@kyo.ype.co.jp

www.ype.co.jp

注意事項:

本資料には、業績に関する将来予測の記述が含まれております。これらの記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化等により、実際の業績とは異なる可能性があることにご留意ください。

又、本資料は財務情報、経営情報等の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券への投資を勧誘するものではありません。

本資料の転載はご遠慮下さい。